

③ 昭和36年度よりの推移（学力偏差値）

学校種別	学年	教科	年度	昭36	昭37	昭38	昭39	昭40	昭41
小学校	5	国算音	語数英		47.5		48.5		47.9
					47.2		48.8		49.0
中学校	1	国数	語学						47.4
									47.2
	3	国数技家	語学(男)	46.3	46.7	47.8	47.8	47.6	47.7
				46.2	46.8	47.0	47.6	46.5	46.2
									48.3
									48.3

今年度の学校ごとの平均得点の分布の状況を、全国平均を上回る学校数の抽出校に対する割合について全国との比較から考察すると、次のとおりである。

小 学 校

標本校の割合	国 語		算 数		音 楽	
	国	県	国	県	国	県
標本校数 (a) 校	4,501	129	4,501	129	4,468	129
全国平均を上回る学校数 (b) 校	1,446	35	1,568	51	1,948	45
全国平均を上回る学校数の割合 $\frac{b}{a} \times 100\%$	32.1	27.1	57.0	39.5	43.6	37.4

④ 学校平均得点分布の全国との比較

中 学 校

学年・教科	1 年				第 3 学 年							
	国 語		数 学		国 語		数 学		技家(男)		技家(女)	
	国	県	国	県	国	県	国	県	国	県	国	県
標本校数 (a) 校	2,125	66	2,136	66	2,134	64	2,134	64	2,123	66	2,131	66
全国平均を上回る学校数 (b) 校	724	9	1,286	7	807	10	861	4	1,077	18	559	12
全国平均を上回る学校数の割合 $\frac{b}{a} \times 100\%$	34.1	13.6	60.2	10.6	37.8	15.2	40.3	6.1	50.5	27.3	26.2	18.2

- ア. 全国平均を上回る学校数の抽出校に対する割合は、全国に比して本県は低い。特に、中学校は小学校に比して低く、中学校3年の数学は6.1%と最も低い。
- イ. このことから、中学校の各教科の学校平均得点分布が、全国平均より低い方にかたよっていることがわかる。特に、数学のかたよりが大きい。
- ウ. 小学校の国語、音楽は、他の教科より国の割合に近づいている。

- 13) 教職員による宿日直実施の有無
- 14) 学校警備員配置の状況
- 15) 校内居住教職員の有無
- 16) 用務員の宿泊状況
- 17) 校長、教頭の宿直従事の有無
- 18) 教職員数および宿日直予定者数
- 19) 前年度間の月平均の宿日直回数別教員数
- 20) 前年度間の校長等の宿日直回数
- 21) 教職員等の巡視状況
- 22) 一週間の文書、電話、外来者等の受付状況
- 23) 前年度間の学校施設利用回数
- 24) 前年度間の学校内における事故発生件数
- 25) 私費負担の学校警備員配置の有無
- 26) 前年度間の日直時間中（土曜日以外）に女子教職員一名のみによって行なわれた日直回数
- 27) 市町村内における犯罪発生比率

5 公立学校の勤務時間外における管理状況等の実態調査

(1) 調査の目的

公立の小学校、中学校および高等学校において、宿日直、学校警備員配置等によって行なわれている正規の勤務時間外における学校管理状況等の実態を明らかにして、学校管理制度に関する行政上の基礎資料を得ることを目的として実施した。

(2) 調査事項

① 統計調査

ア. 教職員の宿日直等調査

- 1) 学校種別
- 2) 設置者別
- 3) 本校分校別
- 4) 課程別
- 5) 定時制の昼夜別
- 6) 学科別
- 7) 学校名
- 8) 所在地
- 9) 学校所在地の地域類型別
- 10) 学校規模別
- 11) 学校外部との遮断状況
- 12) 火災に対する危険の程度

イ. 学校警備員制度調査

- 1) 教育委員会の設置別
- 2) 都道府県市町村財政力指数
- 3) 教育委員会名
- 4) 所在地
- 5) 公費による学校警備員を配置している学校数
- 6) 学校警備員制度施行年月
- 7) 学校警備員制度採用の動機
- 8) 民間団体等への委託の有無
- 9) 学校警備員の所属、身分別人数等
- 10) 勤務時間、服务内容についての規定の有無
- 11) 学校警備員制度に要する経費
- 12) 学校警備員を配置した学校の教職員の宿日直実施の有無
- 13) 学校警備員配置の条件
- 14) 学校警備員配置後の問題点